



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
Tel 046-223-0110

少年の非行・犯罪被害防止及び少年相談窓口の周知

～少年の非行・犯罪被害防止～

令和元年中に検挙・補導された少年は一九五三人、令和二年中に検挙・補導された少年は、成人を含め、街頭犯罪（ひったくりや乗りかど物盗等）の検挙・補導人員の約半数は少年である。これまでも非行に及んだ経験した少年の約三分は、これまでも非行に及んだ経験が有しています。また、近年は特殊詐欺や大麻等の薬物で検挙され、少年が増加していることから、少年非行は依然として憂慮すべき状況が続いています。将来を担う子供たちを非行や犯罪被害から守るためには、それぞれ地域の実情に応じ、関係する皆様が一体となって取り組むことが必要です。少年の健全育成に向け、地域ぐるみでの活動を推進しましょう。

◎ 少年の家出は大きな危険が伴います！

◎ 不良行為を行うおそれがあります。喫煙や飲酒等の非行グループに引き込まれたり、犯罪の被害に遭う危険性が高くなります。

◎ お金が困り、万引きや恐喝等の非行に走るおそれが高くなります。

◎ 寂しさ、性的好奇心、お金欲しさ等様々な理由からSNSやコミュニケーションサイトにアクセスし、そこで知り合った人と実際に会ったことで性的な被害を受ける事件が後を絶ちません。

◎ 令和元年中に県内で発見・保護した家出少年は、七五〇人（前年比マイナス一三六人）で、約半数が中・高校生です。

◎ 深夜のはいかいは、非行や犯罪被害の危険が多い！夜遅く出歩くことは、恐喝や暴行、性犯罪等の被害に遭う危険もあれば、喫煙・飲酒等の不良行為を行うきっかけとなる誘惑も潜んでいます。

◎ 秋の全国交通安全運動の実施

秋の全国交通安全運動の実施

◎ 目的

全ての県民を交通事故から守るために、県民一人一人が交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて交通事故防止の徹底を図ります。

◎ 期間等

- 令和2年9月21日（月）から9月30日（水）までの10日間
- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（水）

◎ スローガン

「安全は 心と時間の ゆとりから」
「高齢者 模範を示そう 交通マナー」

◎ 運動の重点

- 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- 高齢運転者等の安全運転の励行
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止
- 二輪車の交通事故防止

※ 神奈川県内で歩行中に交通事故で死傷された方の年齢は、7歳（小学校1、2年生）が最も多くなっています。また、小学生の歩行中の交通事故原因は半数以上が「飛び出し」です。

事件記録板

6月中旬から7月中旬までの事件は、侵入盗などの事件の発生はありませんでした。

前月でお知らせした、身元不明遺体の身元確認相談に掲載されているホームページアドレスですが、
<https://www.police.perf.kanagawa.jp/mes/mesc5002.htm>
と記載されていますが、
正しくは、<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesc5002.htm>
となります。訂正をお願い致します。

駐在所の独り言 ～「老害」なんて言わせません！柔軟な思考で頑張ろう！！～

最近、またコロナの感染者が急増していますが、沈静化から消滅するまで、途中であるゆる状況の変化があっても、一人ひとりが感染予防を尽くしていくという手段に変わりはありません。どうか不安を持たず頑張りましょう。さて、私自身今年の末で60歳となります。還暦とも呼びますが、還暦は地域により、「赤いちゃんちゃんこ」を着るらしい。その理由は十二支と十干（じっかん）の60の組み合わせが、一巡したことで「もう一度生まれた時の赤ちゃんに戻る」と言う意味で、赤ちゃんの衣装を身に付けるらしい。考えると、とても可笑的。想像すると衣装が全くイメージが湧かないし、そもそも似合わないだろう。でもお祝いだから笑われても、笑ってもいいのではと思う。これは何とも不思議な感覚で、赤ちゃんでも高齢者でもないが、認めたくもない。人の思い出や歴史を残すために、10年毎に写真を残すのが理想とされるが、今回、子供の勧めでスーツに着替え、スタジオで撮影してみた。自然のほほ笑みと言われるが、そんな簡単には出来ない。息子や娘が出来るのに何故出来ないのか。やはり高齢者に近づいているのかとも思う。もしかすると葬儀の写真になるのかと頭をかすめ、笑みがあれば、葬儀でも少しは、和むのではないのかと頑張って笑顔を作ってみた。でも不思議なのは、その葬儀の写真で何故、微笑むものがないかです。もしかしてタブーなのかも？私自身、お別れの時は、笑顔が一番いいと確信しているのですが。さて、高齢者になると、特有の屁理屈を言う頑固親父が多くなると言われる。そうした周りに困惑させる、行動や言動によって周りに不快な思いをさせたり、逆走などの交通事故を招いたりする事があって、それらの問題をひっくり返して、何とも嫌な言葉ですが、「老害」と呼ぶらしい。今後、行動や言動から老害と呼ばれない為には、どうしたらいいのかを考える事が、最も大切な事になるだろうと思う。自分の考えが固執していないか、柔軟な考えを持ち、周りの意見を受け入れるということだろう。具体的には、自分の意に反する意見も1度は受け入れてみる努力をする事だろうと思う。きっと重苦しい気持ちがあっても、やってみれば意外にも簡単に気分も軽くなると思う。生涯100年と言われ、健康年齢も長くなり、働く意欲もまだまだという人も多くいると思う。生活のために働く人、若さを保つために働く人、理由は何であってても全く関係ない。寧ろ、若い人と同じように若さを取り戻す意識を持てる就活が出来るとあって素晴らしいと思う。ただ、シニア世代は決して無理をせず自分らしく働けたらいいと思う。常に社会の問題を考え、老害に繋がらないように頑張りたいと思う。日々発見があって日々成長し、楽しみたい。そんな年齢になったのかと思います。還暦を迎える方、また、年齢の近い方々に一言です。生きる意味って何でしょうか。ズバリ、楽しむ事です。一緒に頑張りましょう！！